



五野井敏夫 議員

- 1、災害仮設住宅の集約は  
いかに
- 2、JR定川鉄橋上流域に  
歩道橋を設置せよ
- 3、運転免許センター西側  
地域の荒廃地の利活用  
について

**Q** 高台移転地として整備されたあおい地区から渋抜南239号線、渋抜北35号線を東進すると定川堤防に突き当たる。対岸は、赤井南新町で南新町21号線があり、地域住民の生活道路として使われている。地理的要件を考慮したとき、この両対岸は歩道橋を設置して中高生の通学路等

**A** 必要性は市も認識しているとして利便性を高める必要があると思うが市長はいかに考えるか。

**市長** 東矢本駅北のあおい地区に居住されている中高生の通学路、生活道路として利便性の向上からも歩道橋の必要性は認識している。現在、定川は、県により災害復旧事業を実施中であり、歩道橋の設置に



▲歩道橋が必要だ



▲学力を上げよう



阿部としゑ 議員

- 1、学力向上に取り組み
- 2、アルコール値の検知に  
努めよ

### Q 学力向上に取り組み

#### A 生活、学習習慣の定着を進める

**Q** 本市教育常任委員会は横手市を行政視察した。そこで学力向上に向けた取り組みを伺う。家庭学習の充実について、宿題ではなく、家庭学習、自主学習が大切と言っており、保護者との協力、連携が図られていると思われるが、本市での家庭学習について。

**A** 親の関心。生活リズムの確立。毎日継続。授業と家庭学習。点検と励まし学力向上にはこれらが必要。本市での、学力向上に向けての取り組みは、

た学習ノートの紹介や掲示を行う。学習の手引きの改善、家庭学習の質を高める取り組みをしている。生活、学習習慣の確立継続と徹底が大切。今後は、児童生徒の生活、学習習慣の定着をさらに進め、言語活動を重視した授業展開、教材に関する研修を充実させる取り組みを行っていく。